

8月8日(木)発行

15
YEARS
1904-2019

ミュージック開館 15周年!

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



©青柳聡

コバケン×日本フィルが寄り添う のびのびとした名演!

【8/7:日本フィルハーモニー交響楽団】

先のチャイコフスキー国際コンクールで第2位となった藤田真央をソリストに迎えた、小林研一郎指揮、日本フィルの公演。藤田がコンクール以来初めてチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番を披露する、貴重な場だ。平日昼公演にもかかわらず、入賞の報が流れるとチケットはすぐ完売したという。

冒頭からよく通るピアノの音が響く。藤田は、情熱的なパートは思い切りよく、歌うパートはゆったり柔らかく奏でていく。藤田の表現する感情にそばでじっと耳を傾

けた炎のマエストロは、感じたエネルギーをそのまま受け継ぐように、オーケストラをドラマティックな表現に導く。フィナーレを迎えると盛大な拍手が起こった。

……これは、コンクールの時よりのびのびとした名演だったのではないか。そう思っているとマエストロが、「演奏のあと藤田君がにじりよってきて、コンクールでもこういう演奏ができれば良かったのにと言った」と教えてくれた。自身の表現に寄り添ってくれるマエストロと日本フィルの存在が好演に導いたのだろう。アンコールにはリスト「愛の夢」第3番がしっとり

と歌われた。

後半はベートーヴェンの交響曲第7番。タクトに機敏に反応し、巨大なオーケストラがしなやかな伸縮を見せる。ときに生命力ある音が輝き、ときに重く地に根を張るような音を響かせ、力強いリズムで彩られたベートーヴェンの世界が届けられた。

マエストロの「日本フィルの十八番」という言葉に続いて奏されたのは「ダニーボーイ」。弦楽器のふくよかでなめらかな音の余韻の中、演奏会は幕を閉じた。

(高坂はる香/音楽ライター)



終演後、サイン＆ミュートンとともに。
藤田真央と小林研一郎。

来場者の声

凄すぎるの一言。真央さんの伸びやかな天使の音も素晴らしいながら、コバケンの凄さを正に目の当たりにした演奏会でした。公開リハーサルでコバケンの指示で音も空気も変わり、リハで鳥肌が立ったのは初めてでした。チャイコフスキーの第3楽章コーダ、真央くんを見守りつつどんどん迫力を増していくコバケンの本領発揮に思わずブラヴォーと叫んでしまいました。(60代・岩魚) / 公開リハが本当によかったです。コバケンさんの美しく丁寧な言葉「素晴らしい」「ステキ」「美しい」「ナイス」「ありがとうございます」「していただけますか?」「巨匠のお人格に感動!!そこからあの素晴らしい響きが生まれるんですね!!最後の観客への感謝と真央さんへのエールも感動しました。(なみ) / おそろべき完成度。ピアニストとしての人生、これから長いのに、弾力があってよく伸びる音。コバケンのベト7は12年ぶり。大きいベートーヴェン。かつてより熱量は低くなったけど。コバケンは音楽の化身だ!(40代・ミュージックまきま) / コバケン、藤田くん、最高です。ダニーボーイは涙しました。何人も涙の人がいました。大感動、ありがとうございました。/ 藤田さん期待通りでした。コバケンさんのベト7、力が入りました。名古屋から来ています。毎年楽しみにしています。(60代・nitty)

昭和音楽大学 ～若さと情熱の「新世界」をご賞味あれ!～

8/9(金) 18:30開演(18:00開場) ミューザ川崎シンフォニーホール



NEXT!
サマーミュージック
明日のチケット情報



指揮/齊藤一郎



チェロ/古川展生

- ヴォーン・ウィリアムズ:
グリーンスリーブスによる幻想曲
- エルガー:チェロ協奏曲
- ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」

当日券あり

当日券あり 100枚程度
全席指定 1,000円
◎ 電話予約:なし
◎ 4階カウンター/10:00~17:00販売
◎ 当日券カウンター17:30~販売
※17:00~17:30の間は販売を休止いたします

Kawasaki Jazz 2019

かわさきジャズ2019

-JAZZ GOES BEYOND GENERATIONS-

川崎市は「音楽のまち・かわさき」を標榜し年中様々な音楽イベントが行われており、このフェスタサマーミュージックはその中でも最大のイベントの一つとなっています。クラシックの音楽祭であるサマーミュージックに対し、かわさきジャズはジャズをベースとした多彩な音楽ジャンルを抱合し、さらにホールだけでなく街中で音楽を鳴らす都市型フェスティバルです。ミュージックをはじめとしたホール公演のみならず、川崎競馬場、工場夜景クルーズ、京急川崎駅、商店街など様々な場所がライブ会場になりま

す。9月6日からスタートして11月17日まで2か月半という他に類のない規模で開催します。どうぞご注目を。

(かわさきジャズ事務局 前田)



【Pick Up!】

◆ジャズアカデミー 受講者募集

毎回豪華講師を迎え、トークや実演付きレクチャーを開催します。全4回。

講師：狭間美帆(ピアニスト、作・編曲家)他
詳細→<https://kawasakijazz.jp/academy/>

◆川崎市観光協会×かわさきジャズ2019 コラボ企画

サンセット、工場夜景クルーズ!

9/7(土)、27(金)、28(土)、10/13(日)

※1日2便運航

詳細・申し込み↓

<http://www.tabione.com/factorycruise-sp2/>

◆MUSIC BRIDGE(ホール公演)

11/7(木)~17(日)

市内7会場で12公演開催予定

詳細↓

https://www.kawasakijazz.jp/program/index_2019.php



パートナーショップのご紹介

エンジョイ!

川崎!!

Enjoy Kawasaki

▼「塩辛&焼魚定食」980円



日本酒&珍味好きには、 た…たまらないっ!

ミュージックスタッフ内では密やかに様々な部活動を行っているのですが、その中の一つが「塩辛部」。コアなファンが多く、ふらっと気軽に飲みに行くことも多々あります。

ここでは約40種類と数々の珍しい塩辛を常時そろえている他、本社が静岡ということもあり、季節によって、しらすや桜えび、静岡おでんなどおつまみや料理もオリジナリティあふれるラインナップ。キリリと冷えた日本酒の種類も多彩で、そりや飲まずにはいられません!

お酒がダメな時は海鮮丼などの食



事メニューも豊富。塩辛定食を注文すれば……やっぱり飲みたくなります。(笑)という訳で、つついあれこれと追加注文し、翌日激しい二日酔いに悩まされる懲りない部員達なのでした。。。 (二日酔い止め薬必須!)
(塩辛部 ぷ)

駿河屋賀兵衛 日本酒バル
リストP.14掲載
地下街アゼリア
パートナーショップ特典
おまかせ塩辛小鉢
一品サービス(例:写真上)

ミュージック公式インスタもフォローしてね!

Instagram
ミュージック川崎シンフォニーホール
旅するミュートン!

♡👏👏
サマーミュージック【旅するミュートン in 欧州:小川典子さんと一緒に①】小川さんと世界を旅するミュートン、ロンドンにきました。この街で最も伝統ある会場がここウイグモアホール。美しい表玄関。重々しい絨毯のロビー。わりやくいところにある楽屋口でも記念に1枚。
#旅するミュートン #ミュージック開館15周年 #小川典子 #世界最古の地下鉄チューブにも乗ったし #バラもお手入れ



友の会
キャンペーン
実施中

新規入会でもらえる!

サマーミュージック期間中(8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

ミュージック友の会

・年会費3,000円
・チケット割引
・先行予約
など、お得な6つの特典あり!
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

現・会員の方に プレゼント!

サマーミュージック公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】をプレゼント!DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)



サマーミュージック公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



#サマーミュージックで投稿してください!



Twitter: @summer_muza



Facebook: @kawasaki.sym.hall



Instagram: @muzakawasaki

わ
わになつて
みんなであらうき
川崎おどり
(@うなババ)

川崎おんがく
かるた製作中
<2019年末販売>

(受付スタッフ ぷは毎日カレ!)
まだまだ続く夏、スパイスで乗り切りましょう!
そして話が初めに戻りますが…聞くだけではなく自分で演奏を、という方はホール隣の音楽工房へ。練習やコンサートなど手広くご利用いただけますのでお気軽にお問い合わせ下さい。
まだまだ続く夏、スパイスで乗り切りましょう!

「音楽は日常のスパイス」といって表現を耳にすることがあると、思います。音楽で脳に刺激を与え、活性化させたりストレスを解消したり、というのは知られておりますが…。
そう、スパイスと言えれば刺激!そしてカレ!です!
ちなみにアコースティックのコンサートグッズでレトルトカレー、お店とのコラボカレーといったことは見聞きしますが、楽団オリジナルカレーというのはあるのでしょうか? もしそのような機会があるとすればですが、例えば同じ曲でもスパイスや食材の配分が指揮者や奏者で違う、濃厚なのか、さらさらとしていて刺激的な演出なのかなど得意曲のイメージをカレ!化して頂きたいです。

昨日の感動をお届けします!!
日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza

「音楽は日常のスパイス」といって表現を耳にすることがあると、思います。音楽で脳に刺激を与え、活性化させたりストレスを解消したり、というのは知られておりますが…。
そう、スパイスと言えれば刺激!そしてカレ!です!
ちなみにアコースティックのコンサートグッズでレトルトカレー、お店とのコラボカレーといったことは見聞きしますが、楽団オリジナルカレーというのはあるのでしょうか? もしそのような機会があるとすればですが、例えば同じ曲でもスパイスや食材の配分が指揮者や奏者で違う、濃厚なのか、さらさらとしていて刺激的な演出なのかなど得意曲のイメージをカレ!化して頂きたいです。

スタ
タ
ツ
フ
日
誌